

| フィールドゲーム



フィールド内を探検するゲームを楽しもう！

- 目的：協調性を高める。自然に親しむ。
体を動かすことを楽しむ。
- 対象：小学生（中）～
- 人数：200人程度
- 時間：1.5～2時間
- 経費：なし
- 準備
 - <団体>
 - ・事前にグループ分けをしておく。（4～6人）
 - ・野外活動のしやすい服装、筆記用具
 - <自然の家>
 - ・使用カードの準備（動物カードのセッティング）

A たんけんゲームのすすめ方

● 使用道具

カード、チェック用紙、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

● コース

範囲：玄関周辺～駐車場手前～つどいの広場
(団体の決めた時間によりコースを柔軟に設定)

● 展開

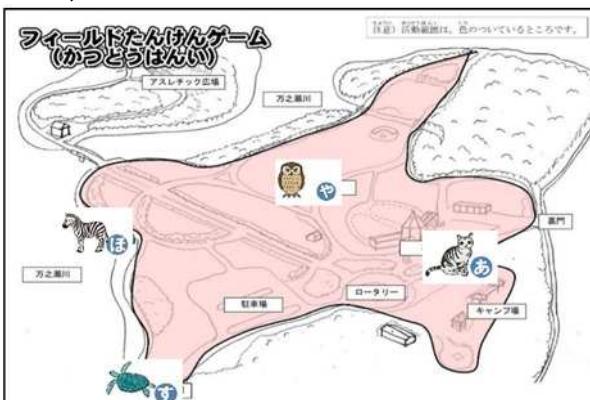
- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
 - ・引率者が下見を兼ねて動物カードをセッティングする。
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
 - ・活動時間に応じたコース設定を行う。
- ④ ゴール、人数確認、用具等の後片付け(カード回収)

● 留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門、裏門等)を確認し、引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は、天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。
(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力、自然への気づき、判断力など

● 活動のしかた

- 1 森や野原に隠された動物のカードをグループの仲間と協力しながら探し出す。
- 2 カードに文字が書いてあるので、見付けたら、チェック用紙にカードの中の文字を記入する。
- 3 チェック用紙の欄を記入し終えたら、急いでゴールへ向かう。
- 4 引率の先生に採点をしてもらう。正解率の高さとゴール順で順位を決める。
- 5 グループの数に応じて、1～3位等を表彰する。



フィールドたんけんゲーム 記録用紙									
チーム名									
メンバー		○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゴール時間		点数							

B はっけんゲームのすすめ方

● 使用道具

カード、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

● コース

範囲：玄関周辺～駐車場手前～つどいの広場
(団体の決めた時間によりコースを柔軟に設定)

● 展開

- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
 - ・活動時間に応じたコース設定を行う。
- ④ ゴール、人数確認、用具等の後片付け

● 留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門、裏門等)を確認し、引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は、天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。
(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力、自然への気づき、判断力など

● 活動のしかた

- 1 「本日のスペシャル」の枠に、問題を入れる。
- 2 「見る」「聞く」「かぐ」「触れる」を働かせて、マス目の中のものを見つける。
- 3 発見したら、マス目の中に○印をする。
- 4 縦、横、ななめのどれかがそろったら、bingoの出来上がり。
(ゆっくりじっくり観察して発見する。)
- 5 何列そろったかを評価して、感想を交流する。

自然発見bingo

「発見」「見て」「かぐ」「触れる」等でたらせて、自然の中にかくれた「動物」等を探り出しましょう。みんなで動かして探してね。

○ 下のマス目の中のものを発見したら、○印をつけましょう。

○ 並んで、どこに、草花のどれかがそろったらbingoのできあがります。bingoがいくつできるかな。

グループ名	メンバー
いいにおい	ちくちくするもの 新しい葉っぱや芽 動物や鳥の鳴とし物
おもしろい 雲の形	今日のスペシャル 大きな松ぼっくり みつをすう虫
ふさふさするもの	ぼうしづかぶつたどんぐり 隠れている虫 虫が作ったもの
きのこ	木に生えているもの 虫が食べた葉っぱ 鳥の声

はっけんゲーム
活動範囲例

「本日のスペシャル」の例

- ・季節の虫
- ・季節の植物
- ・くさいにおい
- ・つるつるするもの
- ・きらきらするもの
- ・ころころ転がるもの

など

C ビンゴゲームのすすめ方

● 使用道具 カード、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

● コース 範囲：本館周辺～サンセットブリッジ手前

● 展開

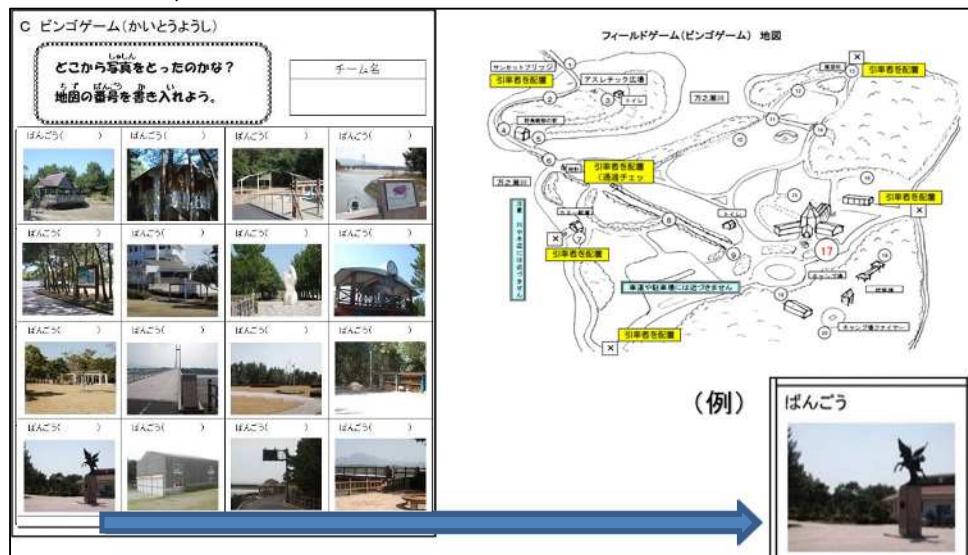
- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
- ④ ゴール、人数確認、用具等の後片付け

● 留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門、裏門等)を確認し、引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は、天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力、自然への気づき、判断力など

●活動のしかた

- 1 活動時間を決める。(60分程度)
- 2 地図に示された番号の場所を探し、ビンゴカードの写真16枚と同じ風景を見ついたら、カードに番号を記入する。
- 3 縦・横・ななめ4枚のそろった列の数で採点する。
縦か横→1列30点　ななめ→1列50点　1マス→5点
- 4 制限時間内に戻ってきたら、30点を加える。



D イングリッシュ・ビンゴのすすめ方

● 使用道具

動物カード、ビンゴカード、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

● コース

範囲：本館周辺～中之島橋手前

● 展開

- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
 - ・引率者が下見を兼ねて動物カードをセッティングする。
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
 - ・活動時間に応じたコース設定を行う。
- ④ ゴール、人数確認、用具等の後片付け(カード回収)

● 留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門、裏門等)を確認し、引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は、天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力、自然への気づき、判断力など

● 活動のしかた

- 1 活動時間を決める。(60分程度)
- 2 森や野原に隠された動物カードを仲間と協力しながら探し出す。
- 3 カードに英単語が書いてあるので、見つけたら解答用紙に英単語を記入する。
- 4 解答用紙に記入し終えるか、決められた時間になったら、急いでゴールに向かう。
- 5 1マス正解5点、縦・横・ななめがそろえればボーナスポイント10点が加点され、制限時間内にもどってきたら、1分につき1点加点される。

